

勇往邁進

Vol.13
R7.07.11

港区立御成門学園御成門中学校

☆平和について考える夏

7月7日(月)の全校朝礼で校長先生から、平和の大切さについてのお話がありました。日本の夏には、決して忘れてはならない、とても悲しい歴史があります。

1945年8月6日、広島に世界で初めて原子爆弾が投下され、およそ14万人の命が奪われました。そのわずか3日後、8月9日には長崎にも原爆が投下され、およそ7万4千人の方が亡くなりました。

その前の、1945年3月10日の東京大空襲では、わずか一晩でおよそ10万人の市民が命を落としたといわれています。沖縄では1945年4月から約3か月にわたって続いた戦闘の中で、およそ20万人が犠牲となりました。そのうち約9万4千人が民間人でした。

これらはすべて、実際にこの国で起きた出来事です。全校朝礼では、「周りの人と仲良くしていますか?」という問いかけが、校長先生からありました。人は、それぞれ違う考え方を持っていて当たり前。その“違い”を受け入れ、尊重することが、平和を守る第一歩です。

戦争を起こさないために、私たち一人ひとりにできることがあります。まずは、今そばにいる人を大切にすること。その思いやりの積み重ねが、平和な未来へとつながっていきます。

この夏休み、8月6日(広島原爆の日)、8月9日(長崎原爆の日)、8月15日(終戦の日)は、ぜひ静かに手を合わせ、平和について考える時間をもってみてください。過去を知り、今を大切に、未来を考える—そんな夏になりますように。

☆学年レク「ドッジボール大会」

～元気と笑顔あふれる、ひとつの学年～

7月9日(水)、学年レクリエーションとしてドッジボール大会を行いました。男女に分かれ、各クラス総当たり戦で試合を行いました。どの試合も白熱し、手に汗握るような攻防が続きました。体育館いっぱいに響く歓声と真剣な表情。男子の試合も、女子の試合も、非常に迫力があり、見応えのある試合が続きました。

勝ち負けがつく場面でも、負けを素直に認め、勝った相手をたたえる姿が見られました。そんな姿に、見ていた私たちも心を打たれました。結果は、女子は1組と2組が同率優勝、男子は2組が優勝という結果となりました。おめでとうございます!生徒たちは全力で体を動かしながら、クラスや学年の仲間と笑顔でふれあい、まさに“学年がひとつになる”時間を過ごすことができました。

今回のレクリエーションを企画・運営してくれたのは、各クラスの学級委員です。準備や進行に奔走しながらも、みんなが楽しめるように心を込めて取り組んでくれました。

「人を楽しませる企画ができる」—そんな素敵な力を持つ学級委員に、感謝の拍手を送りたいと思います。

日々の勉強や行事だけでなく、こうした“楽しい時間”をみんなで共有することも、学年としての大切な経験です。これからも、元気と笑顔あふれる学年と一緒につくっていきましょう!



☆生徒スピーチ

9年1組

皆さんは、よく笑っていますか。私は極めて笑いのツボが浅く、笑いすぎると喉の奥から「は一つ、は一つ」というカラスの出来損ないのような声が出ていたのが、最近は引き笑いが出てくるようになり、アイデンティティの変化を感じています。

そこで、私は以前から疑問に思っていた、引き笑いの発生のメカニズムについて調べてみました。AIによると、通常は息を吐きながら笑いますが、引き笑いでは息を吸い込みながら笑うことで、「ひーっひーっ」という声が出るそうです。

また、引き笑いは中東ではあまり好まれず、特に男性の引き笑いは、弱そうなどの惨めな印象を与えてしまうようです。一方で欧米では特に女性や子供の引き笑いは可愛い、と育定的に感じられることが多いようです。

このように、たとえ内容が相当馬鹿馬鹿しくても、1つのきっかけから、疑問に思ったことを調べてみると、関係することまで知ることができて面白いので、皆さんもぜひ、やってみてください。

9年2組

今日は「夏休みの過ごし方」についてお話ししたいと思います。いよいよ夏本番ですね。もうすぐ夏休みです。夏休みは普段の忙しい毎日から少し離れて、自分の時間をじっくりとてる貴重な期間です。だからこそ、有意義に過ごしたいです。

僕が思う夏休みの過ごし方のポイントは、「メリハリをつけること」です。たとえば、ゆっくり体を休める時間をしっかり取る一方で、新しいことにチャレンジする時間も作る。例えば、読書や趣味に没頭したり、普段できない運動やアウトドアに挑戦するのもいいと思います。また、家族や友人と過ごす時間も大切です。リフレッシュするだけでなく、人とのつながりを深め、そして今年は受験ということで、旅行に行くのもいいけど、勉強をおこたらないようにして、最後に計画的に過ごすことで、夏休み明けに後悔しないようにしたいです。だらだら過ごすのではなく、何か1つでも自分の成長につながることに取り組んでみるのもおすすめです。皆さんもぜひ、自分なりの楽しくて充実した夏休みを計画してみてください

9年2組

せっかくなので、需要のあるものと思い、今日は身長について話そうと思います。身長にかかわる大きな要因の1つは遺伝です。身長は親や祖父母の世代から遺伝するケースが多いです。両親の身長から自分の遺伝身長を計算で求めることができます。

男子は、遺伝身長＝{(父親の身長＋母親の身長＋13)÷2}±9。

女子は、遺伝身長＝{(父親の身長＋母親の身長－13)÷2}±8、といったことです。

次の要因は、ホルモンです。なかでも、成長に欠かせないのが成長ホルモンで、成長ホルモンは脳の下垂体から出てきて、骨に働き身長が伸びる作用があります。成長ホルモンは体内で分泌されますが、外部から投与することで身長を伸ばす成長ホルモン補充療法と呼ばれるものもあります。

3つ目の要因は、睡眠です。寝て最初の60分は非常に成長ホルモンが分泌されるので、1度寝てしまったら、極力起こされないようにしましょう。また、身長を伸ばすのに適正な睡眠時間は14歳以上は、8時間～10時間です。そして、午後10時～午前2時がゴールデンタイムで、特に身長が伸びるので、受験生で勉強と部活の両立など色々忙しいと思いますが、早寝早起きを心がけましょう。

まだまだ頑張れば、身長は伸びます。みんなで頑張って身長を伸ばしましょう！

9年3組

本日は真面目な話をしようと思いましたが、あいにく真面目な話が私にはできないので、好きな映画の話をしようと思います、

私が今まで見た中で一番好きなのが”God Father”です。この映画はアメリカのニューヨークで活躍したイタリア系アメリカ人のマフィア映画の映画ですが、ただのマフィア映画とは違い、家族との繋がりと、権力の壮大なドラマです。

初めて見たのは3歳ぐらいだったと思いますが、見た瞬間から一目惚れして、今でも一番好きな映画です。少し難しいところもありますがとても良い映画なので、ぜひ皆さんも見てください。



【奨学金のお知らせ】交通遺児育英会より

交通事故で保護者を亡くされた、または重い後遺障害を負われたご家庭のお子さまを対象に、返済不要の奨学金の募集があります。

【対象】

高校生、大学生、短大生、専門学校生、大学院生

【奨学金の内容】

- ・ 月額 2～8 万円 (返済不要) ※学校・学年により異なります
- ・ 入学一時金 (最高 80 万円) の制度もあります

【募集締切】

- ・ 第 1 次締切: 令和 7 年 8 月 31 日 (日)
- ・ 第 2 次締切: 令和 8 年 1 月 31 日 (土)

【申し込み方法】

ホームページから資料請求・申請書提出

▶ <https://www.kotsuiji.com>

【問い合わせ先】

公益財団法人 交通遺児育英会

TEL: 0120-521-286 (フリーダイヤル)

ご家庭で該当する可能性のある方は、遠慮なくご相談ください。

【ESAT-J 機材貸し出しのお知らせ】

9月8日(月)～9月12日(金)の昼休みに、ESAT-J 練習用機材の貸し出しを行います。

希望する生徒は、今学期中に学年の先生に申し出てください。